２０２４年度 小学校 中堅教諭等資質向上研修（必修1－1）

教科指導法研修会（算数科）に関する御連絡

担当：早川　健（山梨大学）

受講者の先生方には９月の研修会に向け課題に取り組んでいただきます。【可能な範囲で結構です】

１学期に行う算数科の授業についてその授業づくりで工夫された点等をまとめ発表していただきたいと考えております。課題は下記のとおりです。多忙な1学期に実践をまとめていただくことになりますが，どうぞよろしくお願いします。

実践報告をご準備の上，研修会にご参加ください。

【課題】 算数科の授業実践例を１つ報告してください

・１学期に実施するいずれかの単元で行った授業実践のどれか１時間分を，実践報告してください。（小学校算数科であれば学年と単元は自由です。）

・Ａ４版両面印刷で以下の内容を記した資料を作成してください。

（枚数はお任せしますが，あまり多くなりすぎないようにしてください。）

・当日は１人10分程度で発表していただきます。（時間は人数により調整します）

＜実践報告例＞

第〇学年算数科実践授業報告

１．単元名

２．単元内容に関する学習前の児童の実態（アンケートはとる必要はありません。）

３．単元の目標（単元を通して「育成したい資質・能力」を記述してください。）

４．実践授業の経過

(1)日時，(2)場所，(3)本時のねらい（「育成したい資質・能力」），(4)指導の工夫，

(5)本時の展開(第〇次第〇時)　（例）次のような指導案の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 過程 | 学習活動・内容，予想された児童の反応 | 指導上の留意点 |
|  |  |  |

(6)授業の実際（(5)展開をもう少し詳しく，授業の流れ(事実)を記述する。）

５．実践授業の考察

（授業の事実（授業記録，板書，児童のノート記述，学習感想など）を示すなどして，「育成したい資質・能力」に照らし合わせて実践を考察してください。）

６．実践を通した成果と課題（簡単にまとめてください。）

※今年度，算数科の授業を受け持っていない方は，これまでの実践の中で記憶にある取

組を記載して発表のご準備をお願いします。

【当日の主な予定】（詳細は後日ご確認ください）

(1) 日 時：2024年９月24日（火） （時程は後日連絡あり）

(2) 受 付：山梨大学教育学部（場所は後日連絡あり）

(3) 研修場所：山梨大学教育学部（場所は後日連絡あり）

(4) 内 容：受講者による実践発表と研究協議

(5) もちもの：上記の課題を「Ａ４縦置き，横書きで両面印刷し，１５部持参してください。」

(6) 問 合 せ：研修課題等についてご質問等がございましたら，下記までご連絡ください。

山梨大学大学院教育学研究科　早川　健　E-mail：khayakawa@yamanashi.ac.jp